

家族と共に健康長寿を祝う 千葉ツガへさんが満100歳を迎える

千葉ツガへさん(1区)が3月11日、満100歳の誕生日を迎えました。同日は青木町長から百寿を祝う花束や記念品となる秀衡塗の漆器が贈呈されました。

千葉さんは日ごろから家の周りを散策するほど足腰が丈夫で、毎朝同じ時間に起床して新聞を読み、夕方はテレビで相撲を楽しむなど元気な姿を見せています。千葉さんはたくさんのお祝いと笑顔に囲まれ、「100歳を迎えたのは夢のよう。たくさん祝ってくれてありがたい」と話していました。



新入学児童の安全な登下校を願う 交通安全母の会連合会が黄色い帽子を贈呈

3月18日、町交通安全母の会連合会(小野寺祐子会長)が町内の小学校へ今春入学する新1年生の交通安全を願い、黄色い帽子と蛍光素材のランドセルカバーのセットを町教育委員会に贈りました。

岩淵教育長の元を訪れた小野寺会長(写真右から2人目)らは「黄色い帽子をかぶることで、ドライバーも新1年生だと分かり、運転を気を付ける。お互いの交通安全のために役立ててほしい」と話していました。



貸し倉庫棟などが完成 有限会社平安輸送竣工式

3月23日、有限会社平安輸送が平泉高田前工業団地内で整備を進めてきた貸し倉庫が完成し、現地で竣工式が行われました。敷地内には鉄骨平屋造りの貸し倉庫棟のほか、事務所棟と車庫棟も整備されました。

竣工式には関係者や来賓35人が出席。岩淵常男取締役は「来年スマートインターチェンジが開通するため、物流拠点として申し分ない立地。事業拡大に伴い、今後は従業員の新規雇用なども検討していきたい」と話していました。



ウォーキングトレイルの魅力発信 町ウォーキングトレイルガイド発会式

町ウォーキングトレイルガイド発会式が3月23日、役場で行われました。式には町が開設したガイド養成講座を受講した町内外の会員14人が出席。ガイドの実施主体となる一般社団法人古都ひらいずみガイドの会の関宮治良代表理事は「平泉の趣旨を十分に理解しながら、ネイチャーガイドとして藤原氏の理念を伝えていきたい」と決意を述べました。ウォーキングトレイルガイドは4月から活動をスタートし、歴史や豊かな自然など平泉の魅力を発信していきます。



史跡指定地での現状変更は許可が必要です

平泉町には9つの国指定史跡・名勝があります。これらはわが国の歴史を理解したり、景観上、芸術上欠くことのできない重要なものです。

史跡などは現状のまま保存することが原則ですがやむを得ず史跡内で現状を変更しようとする場合は、現状変更の許可が必要です。早めに平泉文化遺産センターまで連絡をお願いします。

■許可申請が必要な現状変更の事例

- ▷ 建築物の新築・増築・改築
- ▷ 建築物の解体や改修
- ▷ 工作物(仮設物含む)の設置や改修
- ▷ 管や側溝・ケーブルなどの埋設や改修
- ▷ 土木工事などによる掘削や造成
- ▷ 地面の舗装
- ▷ 道路や水路の改修や補修
- ▷ 樹木の伐採

※その他にも許可申請が必要な場合がありますので、平泉文化遺産センターまで確認するようにお願いします。

■問い合わせ先

平泉文化遺産センター ☎46-4012

■平泉町内の史跡・名勝指定地

特別史跡	中尊寺境内 毛越寺境内附鎮守社跡 無量光院跡
特別名勝	毛越寺庭園
史跡	柳之御所・平泉遺跡群(柳之御所遺跡・倉町遺跡) 金鶏山 達谷窟
名勝	旧観自在王院庭園 おくのほそ道の風景地(金鶏山・高館・さくら山)



史跡地内での現状変更の様子(仮設物設置)

史跡公園はきれいに利用しましょう

観自在王院は国の名勝で、世界遺産の構成資産でもある史跡公園です。

犬のフンやゴミなどはきちんと持ち帰り、皆さんが気持ちよく利用できるよう、ご協力をお願いします。

■問い合わせ先…平泉文化遺産センター ☎46-4012



名勝「旧観自在王院庭園」

広報紙をスマホにお届けします

町では、毎月発行している広報紙「広報ひらいずみ」をより多くの人に読んでもらえるよう、スマホ向けアプリ「マチイロ」を用いた広報紙の配信を実施しています。「外出先で広報紙を読みたい」「ホームページにアクセスするのが面倒」といった人も、いつでもどこでも手軽に広報紙を読むことができます。

■問い合わせ先…まちづくり推進課 ☎46-5578

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん!

1 役立つ行政情報を見逃さない!

2 自分に合わせた情報が届く!

3 いろいろなまちの魅力をお届け!



広報紙アプリ「マチイロ」のダウンロードはこちらから!

